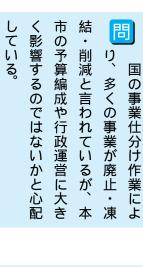
問

国の事業仕分けの影響は

答] 大きな影響が懸念される



ちづくりに向けて、施策が形と 住民の目線で、ゼロベースから して現れ、市民が実感出来る予 事業の検証を行い、魅力あるま に、健全財政を維持しながら、 宍粟市の新年度予算編成概要 算としたいとあるが、

以外の作物などと言 別所得補償制度は米 耕作放棄地再生事業 の見送り、農家の個 **農道整備事業の廃止、**

り実施できるのかお 備事業」等は予定通 安賀地区の「ほ場整 事業」や蔦沢地区か 産木材供給センター 幹農道整備事業」、 ら菅野地区を結ぶ「基 で進められている「県

基幹農道整備事業 (トンネル)予定地

われる中で、一宮町

災害を教訓に、耕作放棄田対策 聞かせ願いたい。 災害に強いまちづくりを展開す や山の手入れ等農林業施策に重 る必要があることを強く訴えた 点を置き、農林業の再生を図り、 私は、今回の

_{創政会代表} 大上

正司

と頑張っていただきたい。 掲載されていたが、行政ももっ したいと言っておられる記事が プラン」を提供し地域を元気に がる産業とすべく「儲かる営農 又、あるJAが農業を利益の上 できる」と農業ビジネスに参入。 方次第では「元気な農業が再生 には多様な特産品があり、やり 新聞に、神姫バス株が、播磨

影響する。 きたい。又、県産木材供給セン 限られた財源の中で取組んでい や「ほ場整備事業」には大きく 響しないが「基幹農道整備事業. ターの造成事業には、大きく影 ている。 国、県に要望しながら、 らず影響があると思っ 事業仕分けは少なか

拡充や災害の漏れ落ち箇所の対 分だったか。市独自の支援策の 問 防災体制や各種支援策は充

8月の災害を振り返り、

ように。

策、工事発注と入札方法はどの

公募する。 が過ぎれば全市の業者を対象に は限定付きとするが、一定期間 割程度発注したい。入札は最初 独事業で対応し、今年度内に8 きた。 漏れ落ちの災害等は市単 市長 51の支援策で対応して 市独自の支援策など

策定し、実証運行の実施を。 市を網羅した計画を一日も早く 町間を結ぶ路線の開通など、 ネルも開通した。波賀町~ 千種 まで検討するのか。鳥ヶ乢トン が検討されて久しい。何時 宍粟市公共交通のあり方

行を実施したい。 討している。22年度中に実証運 市長 や計画検討委員会で検 現在、公共交通会議